

Jゼミのふし発表会が行われました！ 12月5日(木)

●8月の中間発表会から、さらに深まった研究を発表しました！質疑応答にも力が入ります！

新入大会に期末考査など忙しい時期が続く中、全ての班が7分間の発表と3分間の質疑応答を終えました。今回は校長先生をはじめとする先生方による審査もあったため、生徒は非常に緊張していましたが、いざ発表が始まると、精一杯自分たちの成果を伝えていました。今後の更なる発展が楽しみです。

国語班①:「日本の文字の変遷」



日本人が文字を使うようになるまでの経緯、日本に文字が入ってきたタイミングを調べます。

国語班②:「和歌は廃れてしまうのか」



和歌の歴史的な背景や、時代と共に変化してきた目的、影響を通して、和歌は今後廃れていくのかそれとも続いていくのか研究します。

英語班①:「日本人とアメリカ人の恋愛観の違い」



日本人とアメリカ人の恋愛観の違いを、日本語と英語の曲の歌詞から比較して研究します。

英語班②:「英語における表現のちがいと「カタカナ英語」の改善法」



一言で英語といっても、そこにはおもしろい違いがたくさんあります！それらを紹介しつつ、日本人の英語が「カタカナ英語」と皮肉めいて言われないよう方法を模索します。

英語班③:「英語学習を生かしたおすすめの第2外国語を見つける」



日々の英語学習をもとに、皆さんに大学進学後の履修外国語を提案します。

地歴公民班①:「私達が考えるキャッシュレスの未来」



政府が発表したキャッシュレスビジョンを軸に、日本はキャッシュレスを導入すべきなのかそうではないのか。キャッシュレス支払いにおけるメリット・デメリットを研究します。

地歴公民班②:「北陸新幹線の延伸は必要か」



北陸新幹線の有益性について色々な角度から研究していきます。

地歴公民班③:「高校生の住みたいまち」



高校生にとって理想の「まち」とは？小松高校生全員にアンケートを取り、研究します。

●校長先生からの講評

- ・自分達が調べて集めたものを、どういう切り口で考えていくかが大切である。進んでみて思うようにいかないこともあるが、振り返ってみるときっと皆さんの後ろには道ができていくはずである。
- ・課題探究活動を一言で表すならば、「たのしんどい」。しんどい大変だけれども、楽しいと思えるような活動をしてほしい。

★「人文科学コース」今後の予定★

- ◎12月10日(火)～12月14日(土) 海外交流研修(台湾)
- ◎1月21日(火) Jゼミ最終発表会
- ◎1月28日(火) NSH課題研究合同発表会